

議案第 130 号 薩摩川内市スポーツ交流研修センターの指定管理者の指定について【経済政策課】

1 指定管理者に行わせる施設の概要

施設名（薩摩川内市スポーツ交流研修センター）

(1) 設置条例	薩摩川内市スポーツ交流研修センター条例
(2) 設置目的	スポーツ合宿による体育施設の利用を促進するとともに、市民のスポーツへの関心を高めることを通して、健康の増進及び競技力の向上を図り、本市の活性化に資することを目的とする。
(3) 施設の事業内容	スポーツ交流研修センターの利用提供
(4) 現在の管理形態	指定管理（委託料制）

2 指定管理者に行わせる業務

- (1) スポーツ交流研修センターの維持管理に関する業務
- (2) スポーツ交流研修センターの運営に関する業務
- (3) (1)及び(2)に掲げるもののほか、市が必要と認める業務
- (4) 自主事業

3 指定管理候補者の概要

(1) 名称	特定非営利活動法人薩摩川内市スポーツ協会
(2) 所在地	薩摩川内市運動公園町 3030 番地
(3) 代表者名	会長 軍神 利喜男
(4) 設立年月日	平成 26 年 4 月 1 日
(5) 基本財産	13,375 千円
(6) 職員数	7 名（令和 6 年 7 月現在）
(7) 事業概要	スポーツ振興に係る各種事業を受託すること

4 当該指定管理候補者が示した事業計画の概要

(1) 基本方針	ア コンプライアンスを遵守し、使用者の安全と施設の有効活用に努める。 イ ニーズに合ったおもてなしの気持ちで使用者の増加を図るとともに、リピーターの確保に努める。 ウ 市内スポーツ人口の拡大とスポーツの健全な普及・振興に努める。 エ 施設の有効活用を図るため、合宿等に関する情報を広く発信し、市民のスポーツへの関心と競技力向上に努める。
(2) 管理計画	ア 電気、機械等の保全業務については、専門の業者に委託し、保守点検は随時行う。清掃業務については、スポーツ協会で雇用し、合宿中は毎日行う。警備業務については、スポーツ協会で雇用し、合

	宿中は常駐する。人が不在のときは、機械警備を専門業者に委託して警備する。 イ 緊急時の対応について、市と連携し、防災や防犯に関する計画マニュアルをあらかじめ策定する。定期的に施設設備の安全点検、避難経路の確保と確認等を行う。施設内の環境の安全について点検し、年2回避難訓練を行うとともに、警察や消防等関係機関との情報共有に努める。																			
(3) 運営計画	ア 利用者の感想や意見を伺うため、アンケート用紙を準備する。感想や意見に対しては検討し、改善すべきは即対応する。トラブル・苦情等が発生した時は、市と情報を共有しながら誠意をもって迅速に対応する。施設利用の際には、オリエンテーションを行い、安全対策について十分な説明を行う。 イ 合宿終了後、お礼状と集合写真を送付し再利用を促す。 ウ 独自の教室、講習等を企画・立案し、定期的に開催する。ホームページ上で施設の空き状況を随時更新し、合宿中の公開練習等の情報も掲載し、PRに努める。 エ 利用に伴う開館及び閉館時間の変更や休館日における施設利用については、市と協議して対応する。 オ 個人情報の保護については、市個人情報保護条例及び市情報公開条例等に関する定めにより、個人情報の適切な取り扱いに必要な措置を講じる。																			
(4) 組織体制	センター長1名、管理係兼受付1名																			
(5) 支出計画	<table><tr><th colspan="2" rowspan="2">項 目</th><th>金額（千円）</th></tr><tr><th>令和7年度</th></tr><tr><td rowspan="7">支 出</td><td>人件費</td><td>8, 6 4 1</td></tr><tr><td>光熱水費</td><td>7, 6 2 9</td></tr><tr><td>修繕費</td><td>7 3 0</td></tr><tr><td>管理費</td><td>2, 5 8 6</td></tr><tr><td>委託費</td><td>4, 8 9 3</td></tr><tr><td>雑費</td><td>4 3</td></tr><tr><td>合計</td><td>2 4, 5 2 2</td></tr></table>	項 目		金額（千円）	令和7年度	支 出	人件費	8, 6 4 1	光熱水費	7, 6 2 9	修繕費	7 3 0	管理費	2, 5 8 6	委託費	4, 8 9 3	雑費	4 3	合計	2 4, 5 2 2
項 目				金額（千円）																
		令和7年度																		
支 出	人件費	8, 6 4 1																		
	光熱水費	7, 6 2 9																		
	修繕費	7 3 0																		
	管理費	2, 5 8 6																		
	委託費	4, 8 9 3																		
	雑費	4 3																		
	合計	2 4, 5 2 2																		

5 選定経過の概要

(1) 選定委員会開催日	令和6年9月12日（木）
(2) 選定委員	経済シティセールス部長、財産マネジメント課長、経済政策課施設担当課長、利用者代表(2名)、地元代表者(1名)、有識者(1名) 計7名

(3) 応募団体数	ア ①民間事業者__②NPO法人<u>1</u>③出資法人__④その他__ イ ①市内事業者<u>1</u>②市外事業者__③県外事業者__ 計<u>1</u>者
(4) 選定の理由	選定委員会において、事業計画書の内容、事業の収支計画、その他について総合的な審査を行った結果、合格基準点（420点）を上回り、また、適切な管理運営が期待できることが見込まれるため、指定管理候補者として適当であると判断した。
(5) 採点結果表	別紙のとおり

採点結果表

審査項目	配点	特定非営 利活動法 人薩摩川 内市スポー ツ協会
1 事業計画書による施設の運営が、市民の安全と平等使用の確保を図るものであるか。		
管理運営にふさわしい団体の基本方針であるか。公平・公正性が確保され、特定の団体等を優遇する可能性はないか。	70	46
緊急時の対応やトラブル防止の対策等を定めているか。	70	48
計	140	94
2 事業計画書の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、使用者のサービスの向上が図られるか。		
使用促進、使用者増を図る計画はあるか。	70	50
使用者ニーズの把握と業務への反映方法はあるか。	70	48
計	140	98
3 施設の管理経費の縮減が図られるか。		
経費の縮減は図られているか、内容は適切か、また縮減の見込みはあるか。	140	88
計	140	88
4 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的・人的能力を有しているか。		
申請団体の経営状況に問題はないか。	35	28
市内に事業所等を有しているか。	35	26
職員配置において、勤務体制に無理はないか。	35	23
同種又は類似施設の管理運営の実績はあるか。	35	22
計	140	99
5 その他市長が定める必要な事項。		
貴団体の特徴、セールスポイント、地域貢献活動等	140	96
計	140	96
合計	700	475